

—重量挙部—



- 体育会名: 関西学院大学体育会重量挙部
- 創部年: 1957年(昭和32年)
- 2025年度会員数: 17人(4年3人、3年4人、2年5人、1年5人)

- 同窓倶楽部名: 関西学院大学体育会重量挙部同窓倶楽部
* 関西学院同窓会 公認団体

- 同窓倶楽部通称:
 - 設立年:
 - 会員数:

1956(昭和31)年、高原孝輝、松田勝次、小見山憲治らによって、心身の鍛練を目的にボディビル同好会として設立された。その後、競技性や国際性をさらに追求するため、重量挙クラブへと発展的に改組され57年、運動部に正式に加入が認められた。

創部以来、大半の部員が大学で初めて競技に接する素人集団として活動を行っている希少なクラブのひとつである。競技の性格上、4年間で一定の競技レベルに達することはかなり困難であるが、このような条件の中から、小坂哲、黒田武、高力健、中尾美喜夫、畑浩之、石田禎人らが関西制覇を果たしている。

また、卒業後に活躍する者が多く、全日本選手権、国体、全日本社会人を制した中尾美喜夫をはじめ、全日本社会人優勝の川端雄司、山本隆雄、また変わったところでは、世界マスターズ選手権優勝の藤本進らがいる。